



～明日をひらこう 夢をひらこう みんなでひらこう～

みなさんこんにちは。  
 みなさん「総合的な探究の時間」という授業はどんなことを行っているかご存じですか？  
 平田高校では、地域協働学習を始め、この時間に様々なことに取り組んでいます。これから不定期で生徒たちがどのようなことに取り組んでいるのかを紹介していきたいと思います！  
 初回は、令和3年4、5月の取り組みについて紹介していきます。

**1年生**

4月下旬 クラスごとに探究学習のウォーミングアップを行いました。  
 「体育館の天井にタッチする方法は？」というお題について、たくさんの案を出し合うために班ごとにブレインストーミングを行いました。そして、出た案をKJ法でグルーピングした後、実現したい案を一つ選び、その案のメリットとデメリットを考えました。



生徒たちが考えた  
 「体育館の天井にタッチする方法」の一例

- みんなで肩車をする
- 超厚底の靴を履く
- 体育館のミニチュアをつくる
- 屋根に上って穴を開ける
- 愛する人に天井に上ってもらい、愛の力で…

**地域とトークフォークダンス**

5月19日に予定しておりました地域の方と1年生が様々なトピックについて対話をする「地域とトークフォークダンス」の参加をお願いしましたところ、約50名の方に参加申し込みをいただきました。ありがとうございました。新型コロナウイルス感染拡大防止のために、延期させていただくこととしましたこととお詫び申し上げます。新型コロナウイルス感染拡大の状況を見ながら、改めてご案内させていただく予定です。  
 今後ともよろしくお願ひします。

新型コロナウイルスが終息し、安心して過ごすことができる日々が一日も早く訪れることを願っています。



**4月28日「総合的な探究の時間・研修旅行」に関するガイダンス**

平田高校で取り組んでいる文部科学省指定事業である「地域人材育成循環システム平田プラタナスプラン」って何？地域協働学習ってどんなことするの？名古屋研修旅行って？？という生徒の皆さんのハテナに答えるためにガイダンスが開催されました。ガイダンスの中では、プラタナスプランや地域協働学習の概要や、これまでの取り組み、今後の関わり方についての話を聞きました。地域協働学習の説明の途中で「平田のプロッコリーと言えよ？」という投げかけに対して「かあちゃんプロッコリー!!!」と生徒が大きな声で元気に答えるという場面もありました。

平田プラタナスプランとは…地域と平田高校との交流を通し、若い世代の地域肯定感を育て、地域にイノベーションを起こすことのできる人材育成を目指しています。平田プラタナスプランは地域と学校が一体となって、世代から世代へ人づくりを循環させていこうとするシステムです。



**2年生**

**4月21日 ミッション説明会**

2年生では、地域協働学習でグループ別探究を行います。平田地区にはどんな課題があるのか、どんな探究が考えられるのか、先生方の話を聞いて自分はどんな探究がしたいのかを考えました。今後探究活動の指導をしていただく、カリキュラムドクター（CD）の金築さん、ミッションコーディネーター（MC）の小村さん、竹下さんにもお越しいただきました。



《探究テーマ一覧》・農業・小豆・文化伝承・平田船川・スイーツ開発・地域医療・多文化共生・空き家、廃校・一畑電車イベント企画・愛宕山  
 詳しい探究内容はグループで話し合いながら決定していきます！  
 何かご協力いただける方は平田高校ワーキングチームまでご連絡ください！

CDの金築さん、MCの小村さん、竹下さんより平高生への応援メッセージをいただきました。  
 （裏面に続きます。）



## CD金築千晴さん

こんにちは！私も平田高校の卒業生です。趣味は食べ歩き（特に甘いものに目がありません）。好奇心旺盛なおばちゃんです（笑）この地域協働学習で、地域の魅力・課題を皆さんと一緒に見つけていきたいと思います。疑問に思った事、要望、アイデアなど遠慮なく何でも話してくださいね。楽しい時間を過ごしましょう！

## MC小村孝治さん

平田高校の地域協働学習に携わって3年目になりました。これまでも生徒の皆さんが沢山の地域課題を見つけ、どうしたら解決できるか高校生の目線で考えたり行動してきたところです。足りない部分は地域の大人たちがフォローしてくれるので、平田というフィールドを楽しみながら自分の考えを纏めたりきちんと相手に伝える力を身に付けましょう！

## MC竹下紀子さん

昨年度秋より地域協働学習の担当をさせていただいております、平田商工会議所の竹下です。先般行われましたミッション説明会では様々な探究テーマが紹介され、2年生の皆さんが真剣に先生方の説明を聞いておられるのが印象的でした。

地域の良い所、良い物、課題を若い視点で見つけていただき、この1年を通じて一つでも多く地域の事を知っていただけたらと思っています。

## 5月25日 フィールドワーク

ミッション説明会后、自分は何について探究したいのかの希望調査を行い、それをもとに探究活動を行うグループが決定しました。そしてそのグループの親睦会も兼ねてフィールドワーク（FW）を行いました！



空き家・廃校をFW



J Aしまね・岡農産等をFW



木綿街道、愛宕山、雲州平田駅周辺をFW



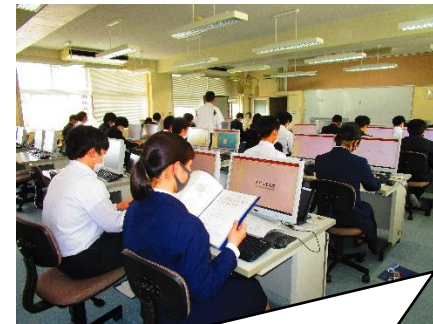
## フィールドワーク後の生徒の感想

- （空き家・廃校活用班）広い土地を使って、地域の人が集まって楽しめる会を開きたいと思った。
- （農業班）衛生面などたくさんの細かい気遣いをして売っていることを知ったので、それをアピールしたら生産者にも消費者にも良い影響があるのでは…
- 平田は良い観光スポットがあるのに、場所が分かりづらいからアピールしたい。

## 3年生

6月15日に行われる校内発表会に向けての準備が始まりました。3年生は1・2年次に行ってきた探究活動を振り返り、それを進路に結びつけていきます。それらをまとめ、パワーポイントで資料を作り、発表します。

大学入試の面接試験でプレゼンテーションを行うという設定で、資料作り、発表を行います。さらに校内発表会で選出された数名の生徒は、7月2日に行われる島根県立大学生への発表会でも発表を行います。



1・2年次の活動を振り返りながら、一生懸命資料を作っています。

## 総探そだったん！？

みなさんはじめまして！

高大連携推進員の長門です。実は私この春まで京都に住んでいまして、まだ島根県民歴約2ヶ月なんです。（ちなみに雲南市に住んでいます。）お隣広島県の出身ではありますが、正直平田のことは全く分かりません。（…ごめんなさい。）そんな私が総探を通して平田について知ったことを、ここでお届けしていければと思います！

初回の学びは、「おんすう ふらたろう」というゆるキャラから！！正直最初は「何この名前！？」でした。「フラダンスの何かなの？でも見た目は弁慶？」とってしまいました…それが「雲州平田」を出雲弁で発音したものだとは！出雲弁ってなかなか難しいと、この2ヶ月で感じながらも、なんとなく文脈から意味を想像し、いろんな人と会話してきましたが、これは分らん！難しい！なんとしても私、この1年で出雲弁もマスターしたいと思います！みなさん、私の出雲弁の上達ぶりにも乞うご期待！！

最後までお読みくださり、ありがとうございました。次回もぜひ読んでほしい！

